

富士

May
2025

5

[第649号]



Contents

- ❷ たくさんの回答ありがとうございました！
みんなが選んだ、イチ推し！
富士ブランドスイーツ
- ❹ 富士商工会議所 令和7年度事業計画
- ❸ 富士商工会議所 環境アクションプラン
カーボンニュートラル
脱炭素社会の実現に向けてできることから始めよう！
- ❶ ㈱斎藤鐵工所 アトツギ甲子園決勝大会に出場

Regular contents

- ❶ 経営支援情報
- ❷ 活動レポート
- ❸ 各種お知らせ
- ❹ かんたん解説！水崎先生の知財講座
- ❺ 令和7年1月～3月 中小企業景況調査結果
- ❻ 新入会員紹介
- ❼ 共済通信
- ❽ 商店街情報

表紙写真／第19回富士山百景写真コンテスト 金賞作品

タイトル：大淵笹場の茶摘み

エリア：大淵笹場

撮影者：伊藤 豊さん

提供：富士市



富士市の 紙づくりを 設備面から 下支えしたい



創業100年超 (株)斎藤鐵工所が

「アトツギ甲子園」決勝大会へ出場

市内吉原で製紙機械を中心に製作する機械メーカーの(株)斎藤鐵工所。同社の6代目アトツギ、専務取締役齊藤雄大氏が、経済産業省中小企業庁主催の「アトツギ甲子園」地方大会を突破し、決勝大会に出場しました。決勝大会への出場は本市初の快挙です。

「先代から受け継ぐ」という「覚悟」

幼い頃から長い歴史のある家業が身近にあり、進学先や勤務先などの人生選択も家業を意識しながら行ってきました。大学では商学部で経営全般を学び、その後、政府系金融機関で約10年間、全国各地で中小企業の法人営業経験を重ねました。

当社に入社後は培ってきた自身のキャリアをどう生かすか、自社の事業の将来性など不安を抱え漠然と悩んでいた時期も正直ありました。自分の意識を変えなければならぬと感じていた中で、父を昨年夏

アトツギ甲子園とは…

アトツギ甲子園は、39歳以下の中小企業の後継者が既存の経営資源を活用した新規事業アイデアを競う中小企業庁主催のピッチイベント。4分間のプレゼンと6分間の質疑応答を通じて、新規性、持続可能性、社会性、承継予定の会社の経営資源活用、熱量・ストーリーの5つの観点で審査・評価が行われます。

今年度が5回目の開催となり、全国からエントリーのあった189名の中から、書類選考を通過した90名が各6ブロックに分かれた地方予選大会へ進出。各ブロックの上位3名、合計18名が決勝大会へ進出しました。

に突然亡くしました。失意の中ではありませんが、自分がこの会社を、社員さんの生活を守っていくと覚悟を新たにしました。

そんな時に「アトツギ甲子園」へのエントリーを知人に勧められ、これは自分の意識を変えるチャンスだと感じ、出場を決意しました。

「大会出場で自社の良さを再発見」

アトツギ甲子園のピッチは、4分間のプレゼンと6分間の質疑応答で構成されます。僅か10分間のピッチに向けて、自社の強み弱みの洗い出しや外部環境調査など、多くの時間を使いました。Be.パレットふじのコーディネータの方々にも壁打ちをしてもらいながら自身のピッチを練り上げていきました。それらの準備の過程を通じて、自社が培ってきた製紙機械のノウハウや社員さんの技術力の高さ、ものづくりへの誠実さ、地域からの信頼性など、当社の強みを再発見することができました。

また、決勝大会当日は、当社の社員さんが私のプレゼンの様子をスマホ等でライブ視聴してくれたようで、純粋に嬉しかった

です。社員さんにアトツギとしての覚悟や方向性を示すことができたことも挑戦の成果だと感じています。

さらに、決勝大会へ出場したことで、ラジオや新聞等にも何度か取り上げて頂き、自社をアピールすることはもちろん、製紙産業を支える縁の下での力持ちの役割である鐵工所業界の重要性、存在意義を示すこともできたかなとも感じています。

「100年後を見据えた「アトツギ」

「アトツギ」はただ後を継げば良いわけではなく、先代の意志や築いてきた経営資源を受け継ぎ、足下の外部環境変化に合わせて事業をアップデートしていくことが必要だと考えています。今回発表したプランを軸に、100年後も信頼される会社であるよう、社員一同、今後も精進して参ります。

齊藤さんが出場した第5回決勝大会の様子は下記のQRコードよりYouTubeにて視聴できます。

